

Form 5

平成 22年 2月 7日

サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書

1. 参加機関(学校名)・担当者: 秋田県立横手清陵学院高等学校・(担当 熊谷梨奈)
2. 参加研究者: Mohamad. S.CHIKH ALI 博士
3. 実施日時: 平成 22年 2月 4日 (金) 13:45~15:35
4. 参加生徒: 2年生 42人 (合計 42人)
備考: (例:理数科の生徒) 普通科数理コースの生徒
5. 講演題目: (英文) Plant viruses : the underestimated threat
(和文) 植物ウイルス : 見すごされる重要性
6. 講演概要:

Plant virus(植物ウイルス)とは何か。どのような研究がなされていて今後の展望は何か。動物ウイルスと比較すると、その重要性が見過ごされており、さまざまなリスクが発生している。講演では、ウイルスに感染したジャガイモを発見するための調査実験を実際に生徒と共に行った。ウイルスをなくすことはできないが、産業発展のためのよりよい活用の方法を模索している。母国シリアの紹介を交えて講演した。
7. 使用言語: 英語
8. 講演形式:
 - (1)講演時間 75分 質疑応答時間 30分
 - (2)講演方法 (例:プロジェクター使用による講演、プレ実験など)
プロジェクター使用による講演、講師と生徒による実験
 - (3)通訳 (例:受入研究者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
講演時:なし 質疑応答時:英語教諭による通訳サポート
協力者 職・氏名
教諭:熊谷梨奈
 - (4)事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講演の題材のアウトラインを日本語に訳す。植物ウイルスに関する英単語を知る。
「英会話」の授業時間内で実施。
9. 支給経費: 交通費 宿泊費 謝金
なし
10. その他特筆すべき事項: なし